



# うみかぜ 海風



御前崎港管理事務所だより154号(R4.5)



## ポートサポーターと意見交換会を行いました！

5月26日(木)にマリンパーク御前崎周辺を活動範囲とするポートサポーター3団体及び御前崎市と意見交換会を行いました。

意見交換会では、ゴミ拾いをしていることやその対応策について話し合いました。

今後も意見交換を重ね、「ゴミ拾いしやすい環境づくり」に努めていきます。



### ポートサポーター制度とは？

利用者や地域住民がポートサポーターとして清掃や草刈りなどの美化活動や環境学習・啓発活動を行い、行政がそれを支援（活動に必要な道具等を支給、保険への加入）し、協働により豊かで快適な港湾環境を形成する取組です。

## マリンパーク御前崎周辺におけるポートサポーター活動紹介

### ■活動団体

- 「心がすっきり御前崎で夢拾い」
- 「OMAEZAKI BEACH CLEANUP」
- 「御前崎スマイルプロジェクト」

### ■活動場所 マリンパーク御前崎周辺



- 3月29日～4月10日に「OMAEZAKI BEACH CLEANUP」が御前崎市立図書館アスバル2Fギャラリーで、ビーチクリーンに関する写真展を開催しました。(写真①②)
- 5月8日に「心がすっきり御前崎で夢拾い」が下岬海岸を中心にビーチクリーン活動を行いました。(写真③④)



↑写真②  
←写真①



↑写真④  
←写真③

## エコパークだより

※エコパークは御前崎エコクラブと協働で維持管理を行っている御前崎港の港湾緑地です。7,000坪の地には、約400種類の花や木が植栽されており、1年を通して草花が楽しめます。

### 令和4年度エコクラブ総会開催



4月20日の総会では、山本会長を中心に意見交換がなされ、今年度も「地域の憩いの場」として、植栽やデザイン整備、環境保全、ふれあい交流活動などを継続して実施していきなりました。

### ミニコンサート開催「うめたちあきライブ」



総会後は、初めての試みとしてミニコンサートを開催しました。うめさんの優しい歌声と舞アーティストの橘さんの可憐な舞の共演は、会員をはじめ来園者を魅了しました。

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております。

連絡先：御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6170-1  
電話：0548-63-3213 FAX：0548-63-2173 メールアドレス：omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp  
ホームページ：http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki



いっしょに、未来の地域づくり。

静岡県交通基盤部



# うみかぜ 海風



御前崎港管理事務所だより155号 (R4.7)



## 「御前崎港視察会」を開催しました！

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により、2か年にわたり開催を見合わせていた「御前崎港視察会」を3年ぶりに6月15日、22日、29日に開催しました。

視察会では、御前崎港の一層の利用拡大を図るため、県中西部の荷主企業の皆様に対し、御前崎港を積極的にPRしました。

コロナ禍での開催となった今回は、検温、消毒などの基本的感染防止対策はもちろんのこと、少人数で複数回の開催とする工夫を行い、withコロナでの開催を実現しました。



ビジネス交流する参加者

### 【午前の部】

御前崎港の概要や通関状況、外航・内航コンテナ定期航路及び内航RORO定期航路をPRしました。



御前崎港の概要等の説明を聴く参加者

### 【午後の部】

御前崎港コンテナターミナルにて、実際のコンテナ荷役状況を見ていただいた他、岸壁や荷捌地など充実した港湾機能をPRしました。



荷役の状況を視察する参加者

今後は、「PR動画の配信」や新型コロナウイルス感染症の収束状況を見極めながらの「御前崎港セミナーの開催」により、引き続き、御前崎港の利用促進に向けた活動を行ってまいります。

## エコパークだより

※エコパークは御前崎エコクラブと協働で維持管理を行っている御前崎港の港湾緑地です。7,000坪の地には、約400種類の花や木が植栽されており、1年を通して草花が楽しめます。

### リュウゼツラン成長記



リュウゼツランは数十年に一度だけ花を咲かせることから「世紀の植物」とも呼ばれます。今年は、6月初旬から1本の花芽が伸び始め、下旬にはつぼみが膨らみました。7月上旬には花が咲き始めています。

### エケベリア・インブリカータ(七福神/ベンケイソウ科)



バラの花が咲くように葉が広がる姿が、七福神が乗る宝船や蓮台にも見える縁起が良い多肉植物です。春から夏にかけては色鮮やかな花を咲かせます。

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております。

連絡先: 御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6170-1  
電話: 0548-63-3213 FAX: 0548-63-2173 メールアドレス: omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp  
ホームページ: <http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki>



いっしょに、未来の地域づくり。

静岡県交通基盤部



# うみかぜ 海風



御前崎港管理事務所だより156号 (R4.9)



## 緊急物資を“確実・速やか”に届ける取組を紹介します！

東海地震等の大規模災害が発生した場合は、被災地外から被災された方々に、緊急物資(食料及び生活必需品)を確実・速やかに届ける必要があります。

御前崎港は、地域防災計画で「防災拠点港湾」に位置付けられ、海路にて輸送されてくる緊急物資を受け入れます。(緊急物資受け入れのために耐震強化岸壁が整備されています。)

緊急物資を確実・速やかに御前崎港で受け入れるため、①事前に実施しておくべき対策と発災後の行動を取り決めておくこと(※1)、②取り決めたことを有事の際でも行動できるよう訓練しておくこと、が重要になってきます。

※1:「御前崎港みなと機能継続計画」を策定し、事前の対策と発災後の行動を取りまとめています。

### 「御前崎港みなと機能継続計画」の見直し



関係者で検討を重ねてきた計画改正(案)について、最終議論をしている様子(7月14日)

平成27年に策定した計画を継続的に見直しを行っています。今回、関係者と計5回の検討を重ね、7月14日に計画の一部改正を行いました。

### 関係者と発災時の初動対応の訓練を実施



港湾施設の被災状況を衛生携帯電話にて通信訓練している様子(9月21日)

9月21日には初動対応訓練を関係者で行い、参集先の確認、備品の確認、港湾施設の被災状況を報告する通信テストを行いました。

## エコパークだより

※エコパークは御前崎エコクラブと協働で維持管理を行っている御前崎港の港湾緑地です。7,000坪の地には、約400種類の花や木が植栽されており、1年を通して草花が楽しめます。

### 「榛原高校・グローバル部」の皆さんの活動紹介



8月24日に、榛原高校グローバル部のみなさんが来園し、園内の見学や、ドローン体験・写真撮影、多肉植物の植えつけなどを行いました。皆さんのエコパークでの活動を、私たちも楽しみにしています。

### エコパークの花紹介

ソラナム・ラントネッティ(ナスノキ/ナス科)



風にそよぐたおやかな枝先の涼しげな花です。花言葉「秘めた思い」は、淡い青紫色の花弁に濃い青紫で星形が描かれた可憐な花姿からつけられたのでしょうか。

### 【榛原高校グローバル部のみなさんからのメッセージ】

私たちは、榛原高校グローバル部の御前崎社会教育班です。私たちは「社会性と自然の美しさを子供に伝える公園“エコパーク”」をテーマに取り組んでいます。その一環として、まずは園内マップ作りをしていきます。

長年エコパークを管理してきた方々が大切にしているエリア分けが、みなさんにわかりやすく伝わるようなマップ作りをしたいと思います。

連絡先: 御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6170-1  
電話: 0548-63-3213 FAX: 0548-63-2173 メールアドレス: omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp  
ホームページ: <http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki>



いっしょに、未来の地域づくり。  
静岡県交通基盤部

※御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております。



# うみかぜ 海風



御前崎港管理事務所だより157号 (R4.11)



## エコパーク特集！

※エコパークは御前崎エコクラブと協働で維持管理を行っている御前崎港の港湾緑地です。7,000坪の地には、約400種類の花や木が植栽されており、1年を通して草花が楽しめます。

### 焼いも大会が大盛況！



### 榛原高校生が大活躍！



毎年恒例の焼いも大会が11月3日(木・祝)に開かれ、150名以上の来場者でにぎわいました。会場では歌やフラダンスが披露されたほか、榛原高校グローバル部の皆さんが多肉植物などの工作コーナーを設け、幅広い世代と交流しました。高校生は園内の補修作業にも参加してくれています。

### 意見交換会を行いました！



10月6日(木)に、御前崎港管理事務所、エコパークの今後の管理について、意見交換会を行いました。エコパークの花木で彩られた生花を山本会長が活けてくださり、華やいだ雰囲気の中で、活発な意見交換ができました。「将来にわたる管理継続のためには、イベントなどにより来園者を増やすことが有効」などの意見が出され、協力して取り組んでいくことを確認しました。



### アサギマダラが飛来



10月中旬にフジバカマの花が咲きはじめ、「渡りをする蝶」アサギマダラが飛来しました。ひらりひらりと戯れるように飛び交う様子は可憐で癒されます。

### 秋を見つけたよ！



10月4日(火)に、白羽保育園児35名が来園しました。一面に落ちたドングリに歓声を上げ、山本会長に質問している園児もいて、秋の日を楽しんでいました。

連絡先：御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6170-1  
電話：0548-63-3213 FAX：0548-63-2173 メールアドレス：omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp  
ホームページ：http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki



一緒に、未来の地域づくり。

静岡県交通振興部

※御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております。



# うみかぜ 海風



御前崎港管理事務所だより158号(R5.1)

## 県内初。御前崎港で『港湾協力団体』を指定

御前崎港内の海岸で、アマモ場の保全、海辺の環境学習、自然体験活動に取り組んでいるNPO法人「アースコミュニケーション」を1月27日に『港湾協力団体』に指定しました。静岡県では初めての指定となります。

同日、御前崎港管理事務所長から団体代表の川口氏に指定書を交付しました。

### 【NPO法人アースコミュニケーションの主な活動】

環境学習：生きもの観察会



環境保全：アマモ場の保全



環境保全：ビーチクリーン



自然体験：海洋スポーツ体験



御前崎港における「港湾協力団体指定証」交付式

### 港湾協力団体とは

港湾管理者が、港湾法に基づき、港湾区域内で地域活動に取り組む民間団体を港湾協力団体として指定するものです。

指定された団体は、港湾区域内の活動に係る手続きが簡略化されます。

港湾管理者とこれら民間団体が協力・連携を深めることで、官民連携による港湾管理の充実につながるものと期待しています。

## エコパークだより

※エコパークは御前崎エコクラブと協働で維持管理を行っている御前崎港の港湾緑地です。7,000坪の地には、約400種類の花や木が植栽されており、1年を通して草花が楽しめます。

### 地域の皆さまで防草シートを敷いています



10月から12月にかけて、地域の皆さまが、日ごろの管理が難しい道路際の斜面に防草シートを敷きました。すっきりとした景観になり、花々が咲き競う春が待ち遠しく感じられます。

### エコパークの花紹介

#### オキザリス(ハナカタバミ/カタバミ科)



オキザリスは、朝日が当たると花開き、雨や曇りの日は閉じたままです。小さな可憐な花ですが、満開の時の咲きほころぶ様子は、寒い中でも人を惹きつけます。

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております。

連絡先：御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6170-1  
電話：0548-63-3213 FAX：0548-63-2173 メールアドレス：omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp  
ホームページ：http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki



いっしょに、未来の地域づくり。

静岡県交通基本部



# うみかぜ 海風



Part of Omaezaki



御前崎港管理事務所だより159号 (R5.3)



## エコパークだより！ … 市民参加による公園づくり

### ポートサポーター「御前崎エコクラブ」と「学生」が協働して、園路を作りました。

エコパークは、御前崎港のポートサポーターである市民団体「御前崎エコクラブ」が県と協働で、日ごろから維持管理を行っている港湾緑地です。

7,000坪の敷地には、約400種類の花や木が植栽されており、1年を通して草花が楽しめます。

3月22日(水)には、「御前崎エコクラブ」に地元の中学生・高校生(榛原高校、浜岡中学校、御前崎中学校)15人が加わって、園路等に砂利を敷設する作業を行いました。

この作業で、園路の幅が広くなり、より歩きやすい公園になりました。

また、これから、雑草が繁茂する季節となりますが、砂利の敷設は、防草の効果も期待できます。



砂利の敷設により歩きやすくなった園路



砂利を敷きならす学生



御前崎エコクラブと学生の皆さま

エコパークでは、榛原高校グローバル部による園内マップの作成など、市民参加による公園づくりが進んでいます。

今後も「御前崎エコクラブ」をはじめ、地域の皆さま、地元学生、多様な関係者との協働に取り組み、市民に愛される港づくりに努めてまいります。

### 【コラム】ヤシに寄生する「みなと恋人桜」



2本のヤシ(フェニックス)にそれぞれ寄生する桜



寄生する桜の拡大

エコパークの中心付近には、大きな2本のフェニックス(カナリーヤシ)が植わっていて、それぞれに桜が着生しています。桜がそれぞれ向かい合うように生える様子は、まるで恋人同士のように見えることから、「**みなと恋人桜**」と呼ばれ、エコパークの名所となっています。

4月上旬には開花する予定ですので、是非、エコパークにお立ち寄りください。

## “みなと”の取組紹介！ …いかなる時でもみなと機能を持続させるために

### 感染症に対する「対応のあり方」と「具体的な行動計画」を検討



WEB併用により、港湾関係者で感染症に対する対応を議論

港湾関係者や船舶の乗員・乗客に感染症が発生・拡大すると港湾における労働者の不足や事業所の閉鎖、船舶の運航停止などで、“みなと”の機能が低下する恐れがあります。

このため、港湾関係者で、感染症への対応のあり方や具体的な行動計画を「**御前崎港みなと機能継続計画(感染症編)**」として令和5年3月に取りまとめました。

連絡先: 御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6170-1  
電話: 0548-63-3213 FAX: 0548-63-2173 メールアドレス: omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp  
ホームページ: <http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki>



いっしょに、未来の地域づくり。

静岡県交通発達部

※御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております。